このサーバーは終了していました。

［スタートアップ・イニシャルプログラムOSAKA（SIO）］<スペシャルセッション> VCから資金調達をする前に知っておいたほうがよいこと

No.41308

いいね！ 0 シェアする

対象	スタートアップでの起業準備中～創業3年程度の方 スタートアップでの起業に関心がある方 ※対象外の方：士業・経営コンサルタントなど、主催者が経営の専門家と認める方からのお申し込みはお断りする場合があります。
開催日時	2023年8月3日(木) 19:00-21:00
開催場所	大阪イノベーションハブ
定員	50名 満席になり次第、締め切ります
申込締切日	2023年8月1日(火)
料金	無料
お問合せ先	スタートアップ・イニシャルプログラムOSAKA（SIO）事務局 公益財団法人大阪産業局　スタートアップ支援事業部 〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号　グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC7階 TEL：06-6399-3004　E-MAIL：sio@obda.or.jp (月~金 10:00~18:00 ※祝日、年末年始除く)

シリコンバレーで有名な「Y Combinator」の創業者Paul Grahamさんは「最低資金調達は、スタートアップを始めるとき2番目に難しい部分である。最も難しいのは、人々が望むものを作ることである」と語っています。※

起業家や起業準備中の人であれば、必ずと言っていいほど資金調達について考え、悩みます。

そこで、「VCから資金調達をする前に知っておいたほうがよいこと」をテーマに、投資家と出資を受けたスタートアップ、双方からお話を聞いていくトークセッションを開催します。

登壇するスタートアップは、
Metaが「Best of Quest 2022」アクション部門に日本で唯一選出されたCharacterBank株式会社 代表取締役 三上 航人氏

そのCharacterBank社に出資を決めた、
マネックスベンチャーズ株式会社 代表取締役 和田 誠一郎 氏
ザンシードキャピタル株式会社 代表取締役社長 廣澤 太紀 氏

以上の3名をゲストに迎え、

そもそもなぜVCからの資金調達を選んだのか？
どのタイミングで資金調達を考えたのか？
どうやって投資家と出会ったのか？
出資を決める時、投資家は起業家のどこを見てるの？

など、ざっくり聞けないリアルなお話をトークセッション形式で掘り下げていきます。
今後資金調達を計画している方は必ずご参加ください！

※出典：A Fundraising Survival Guide

写真はCharacterBank社が資金調達を実施した際のリリースで使用した画像です。

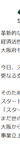
主催：公益財団法人大阪産業局
共催：大阪イノベーションハブ

プログラム

19：00~19：45　トークセッション
「VCから資金調達をする前に知っておいたほうがよいこと」
19：45~20：10　スタートアップ・イニシャルプログラムＯＳＡＫＡのご紹介
20：10~20：50　交流会

▲ページの先頭へ戻る

登場者プロフィール



三上 航人（みかみ しゅうと）氏

株式会社CharacterBank／代表取締役

京都府出身。1993年9月11日生まれ。学生中に1度起業し、webサイトから口ボット制作 まで様々な開発を行う。
「自分でもなにか作り出したい」という思い考えてCharacterBankを設立。累計約4.5億円の調達をし、VRゲームの開発を行う。
昨年リリースした「INSIGNIMAGUS」は、クラウドファンディングで1000万円弱を達成し、「2022 Best of Quest」のアクション部門で日本唯一の受賞。

▲ページの先頭へ戻る

和田 誠一郎（わだ せいいちろう）氏

マネックスベンチャーズ株式会社／代表取締役

大学卒業後、社員5名のスタートアップに入社した。上場企業、未上場企業系の新卒採用を担に従事。株式会社ゲームズアリーナ（現：株式会社ドワンゴ）にて人事事業責任者担当。ニコニコ動画 x ゲームにて新規事業を企画し事業化。マネックスグループ株式会社入社後は、海外子会社の経営管理等を経て、マネックスベンチャーズを立ち上げ、2018年から現職。CVCからVCへの組織転換を実行。アーリーステージを中心に累計投資社数110社超。

廣澤 太紀（ひろざわ だいき）氏

ザンシードキャピタル株式会社／代表取締役社長

2018年9月 シードファンド「THE SEED」を設立。
2021年3月 2号ファンドの設立を発表。
現在、1、2号で約14億円、追加出資用ファンドを運用。
20代の若手起業家へ創業活動、M&Aプロボット「Root C」、地域のJAやIT DXソリューションAGRI SMILE、GPT一次活用のAIアシスタント「Catchy」。
2023年3月、投資先の建設DX「Arent」が上場。

スタートアップ・イニシャルプログラムＯＳＡＫＡについて

Startup Initial program Osaka

革新的な発想で新たなビジネスに挑戦するスタートアップは
経済活性化や社会課題の解決を通じて未来社会を支える重引役として注目されており、
大阪府においてその育成・成長支援に取り組んでまいった。

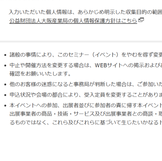
今日、スタートアップの重要性は一段と高まっており、その成長につながる環境をつくり、
更なる支援を進め、都市や経済に活力を生み出すことが これまで以上に必要となっています。

そのため、大阪府では、関係機関が一体となって、オール大阪で起業家を生み育てる環境を整備するとともに、
スタートアップ・エコシステムの構築・熟成活動に取り組んでいます。
「スタートアップ・イニシャルプログラムＯＳＡＫＡ（SIO）」は、こうした取組みの一環として、
まだ力が弱くに狭くな機会を小規模な、急速な規模拡大を目的し、
大阪からグローバルな舞台に市場を求める、初期段階のスタートアップ及び起業前後の方を対象として、
事業ロｔｅ段階に必要とされる専門的な支援プログラムを実施します。

▲ページの先頭へ戻る

■SIO Basic
スタートアップ向けの才能開花期～資金の30倍以下のため方、先輩起業家や最前線で活躍する講師陣から、
独学では学べない事業の立ち上げ方、資金調達の方法、事業の認知を広げるためなど を学びながら、
自分のアイデアをブラッシュアップしていく、実践型のスタートアップ入門プログラムです。

■SIO Acceleration
シード期のスタートアップ及び起業前の方を対象として、経験豊富なメンター による伴走支援や、
自分の足 （ビジネス・ヒト・ノウハウ・ネットワーク）の調達・協業の促進など、シード期に必要とされる専門的な支援を実施し、
事業成長の加速（アクセリレーション）をめざすプログラムです。



お申し込み

お申し込みはこちらから

お申し込み

▲ページの先頭へ戻る

キャンセルについて

セミナーなど お申に 取りがある 催事について、ご欠席される 場合は必ず 前日までにキャンセル 処理をしていただきますようお願いいたします。
申込確認・キャンセルはこちら

個人情報の取り扱いについて

入力いただいた個人情報は、あらかじめ明示した収集目的の範囲内でのみ利用し、外部へ提供することはありません。
公益財団法人大阪産業局の個人情報保護方針はこちら

- 諸般の事情により、このセミナー（イベント）をやむを得ず変更又は中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 中止や開催方法を変更する場合は、WEBサイトの掲示および申込いただいた皆さまにはメールにてご連絡いたしますので、ご確認をお願いいたします。
- 他の参加者の迷惑になる事務局が判断した場合は、ご参加いただけない、またはご退室いただく場合があります。
- 申込状況や会場の都合により、受入定員を変更することがあります。
- ネイベントへの参加、出展者向けに事務局の運営に関する者メンバーの事務、出展事業者の説明内容・事業内容・経営状況、出展事業者の商品・技術・サービス及び出展事業者との商談・取引・契約などについて、公益財団法人大阪産業局は何ら保証等するものではなく、これら及びこれらに基づいて生じたいかなるトラブル・損害についても、一切責任を負いません。

▲ページの先頭へ戻る

Copyright OSAKA BUSINESS DEVELOPMENT AGENCY All rights reserved.